

# 編集方針

当社は平成16年より環境報告書を発行してきましたが、昨今、企業の社会的責任への関心が高まっていることを踏まえ、今年度からは「CSR報告書」と改称し、より広い分野の情報開示を行うこととしました。忌憚のないご意見、ご感想をお寄せください。

**京阪電気鉄道株式会社**  
**経営統括室経営政策担当 CSR報告書作成事務局**

TEL:06-6944-2529 FAX:06-6944-2584

<http://www.keihan.co.jp/csr/>

## 報告内容範囲

本報告書では、社会活動および環境保全活動に関する報告を中心としています。経済活動に関しては、当社ホームページをご覧ください。

<http://www.keihan.co.jp/ir/>

なお、本報告書は、鉄道会社の社会的責任の視点から鉄道の安全対策について詳細に記載していますが、鉄道事業法第19条の4に定める安全報告書ではありません。

## 報告範囲

京阪電気鉄道株式会社単体

環境負荷データ、環境会計データは当社および株式会社京阪ビジネスマネジメント、株式会社京阪ステーションマネジメントを対象としています。「環境経営について」では、グループ会社の環境活動について紹介しています。その他活動報告の中にグループ会社の活動が一部含まれている場合があります。京阪グループ各社の概要については、[http://www.keihan.co.jp/group/kaisya\\_ichiran](http://www.keihan.co.jp/group/kaisya_ichiran) をご覧ください。

## 報告書対象期間

平成18年(2006年)度(平成18年4月1日～平成19年3月31日)但し、一部に平成18年度以前、以後の活動の記載を含みます。

## 参考にしたガイドライン

GRIサステナビリティ・レポート・ガイドライン2006年度版  
AA1000の基本原則

「環境経営について」に関して

環境報告書ガイドライン(2003年度版)

環境会計ガイドライン(2005年度版)

民鉄事業環境会計ガイドライン(2003年度版)

AA1000基本原則は、英国NPO AccountAbility(正式名称:The Institute of Social and Ethical Accountability)により開発された、組織の持続可能な発展をサポートするAA1000シリーズの一部です。AA1000シリーズの詳細については、AccountAbilityのHP(<http://www.accountability.org.uk/>)をご覧ください。

発行 平成19年6月

次回発行予定 平成20年9月予定

## CSRとは...

「Corporate Social Responsibility」の略で、「企業の社会的責任」という意味です。企業の不祥事が多発する中、企業が顧客、地域社会、株主、従業員、地球環境等周囲をとりまく、環境・利害関係者(ステークホルダー)とどう向き合っていくのか、ということが課題となっています。CSR報告書は、企業のステークホルダーとのかかわりをまとめてレポートにし、開示することで、取り組みをご理解いただくとともに、自社の活動を整理し、検証するためのものです。本報告書は、ステークホルダー別の構成とし、わかりやすさを重視しています。また、鉄道事業の安全対策を重要項目と捉え、詳細に記載しています。

# 目次

会社概要 / 事業内容 / コーポレートスローガン	2
編集方針 / 目次	3
<b>社長インタビュー</b>	
鉄道会社ならではのCSRをベースに 「道徳経済合一説」の実践に取り組む	4
<b>特集 / 中之島線</b>	
中之島線	8
<b>京阪グループのCSR</b>	
経営理念 / 経営姿勢 / 行動憲章	10
京阪グループ経営ビジョン「 “ 選ばれる京阪 ” への挑戦」	11
コーポレートガバナンスとCSR推進体制	12
<b>安全への取り組み</b>	
安全管理の体制	14
安全に関する教育	15
安全に関する訓練・技術継承	16
安全のための対策	17
<b>お客さま満足のために</b>	
よりやさしい鉄道をめざして	20
バリアフリーの取り組み	21
快適・安心への取り組み	22
お客さまへの感謝をこめて	23
お客さまへの情報開示・コミュニケーション / 情報セキュリティ	24
<b>株主・投資家のために</b>	
株主・投資家の皆さまへの情報開示・コミュニケーション	25
株主総会 / 株主優待制度 / インサイダー取引の防止	
<b>従業員のために</b>	
従業員の労働環境について	26
労働安全衛生	27
<b>地域社会のために</b>	
明日を担う世代のために	28
地域社会とのコミュニケーション	29
<b>環境経営について</b>	
環境理念 / 環境方針	30
環境マネジメントシステム	31
全社の目的・目標と実績	32
事業活動に伴う環境負荷	33
環境目的・目標に基づく取り組み	34
グリーン購入の推進 / 鉄道部材・ゴミ 乗車券のリサイクル 美化活動 / エコオフィスの推進 / 「鉄道でエコキャンペーン」に参加	36
不動産事業における取り組み / ひらかたパークの取り組み	37
環境情報開示	38
環境会計(平成18年度)	39
京阪グループにおける環境マネジメント / グループ会社における取り組み	40
グループ会社における環境ビジネス	42
編集後記	42
京阪電車沿線案内図	43